



とつか
2018年8月会報 第286号

国際会長(IP) Moon Sang Bong (韓国)

2018 主 題 “Yes, we can change” 「私たちは変えられる」

スローガン “Courage to challenges” 「挑戦への勇氣」

アジア太平洋地域会長(AP) 田中 博之 (東日本区)

主 題 “Action” 「アクション」

～ スローガン “With Pride and Pleasure” 「誇りと喜びを持って」

東日本区理事 (RD) 宮内 友弥 (東京武蔵野多摩)

主 題 「為せば、成る」 “No challenge, No fruit.”

2019 スローガン 「ワイズが何をしてくれるかではなく、あなたがワイズに対して何が出来るかを考えて実行しよう」

湘南・沖縄部部長 佐藤 節子 (厚木)

主 題 「心を元気に きずなを深めあえるワイズをめざそう！」

クラブ会長 浦出 昭吉 「今こそ会員増強目指して初心に帰ろう」

主 題 副会長 吉原 訓 書記 加藤 利榮 会計 鈴木 ひろ子

メネット事業 吉原 和子 担当主事 瀬戸 俊孝



会員ひと言

有田 征彦

◎今月の聖句◎

～環境の変化に～

先の西日本豪雨被害をはじめ、頻繁に起こる自然災害に心を痛めます。そして、今年の夏は猛暑というより酷暑と言った方がよいような暑さです。日中、YMCA 同盟のある四ツ谷界わいを歩くと、まるで世の中が“サウナ”になったのか…? と思われるほどです。

昔はクーラーをつけたまま就寝することは身体に良くないと言われていました。それが、今や全国ニュースで、命を守るために夜間にクーラーを適切に使う事をためらわないでくださいと言っています。学生時代のボロアパートに冷房器具は扇風機ぐらいでしたが、暑い、暑いと言いながらも普通に生活していました。「子どもは元気に外で遊ぼう!」、そんな思いは、もはやこの季節には通用しないのかもしれませんが、これらすべて 地球温暖化が要因なのかは分かりませんが、私たちをとりまく気候、環境は間違いなく大きく変化をしています。

多くの高齢者や幼い子どもが この暑さによって命を落とす今の時代です。大げさではなく、地震や台風ではない日常の自然環境の変化や対応を私たちは真剣に考え、これまでの暑さに対する常識を見直し、それぞれの健康状態に見合ったライフスタイルに変えていく必要があるのかもしれませんが。皆さんも この暑さの中、くれぐれもご自愛ください。

父よ、あなたがわたしの内におられ、わたしがあなたの内にいるように、すべての人を一つにしてください。彼らもわたしたちの内にいるようにしてください。そうすれば、世は、あなたがわたしをお遣わしになったことを信じるようになります。

—ヨハネによる福音書17章21節—

ワイズメンズクラブ国際協会が選定した国際聖句です。私たち会員の心の拠り所となっております。



CS、Community Service、直訳すれば「地域社会・隣人奉仕活動」のこと。部と区、更にYMCA に対する奉仕活動への参加も意味します。国際社会と地域社会への奉仕・支援のための日本のワイズメン独自の資金で、区のCS事業の一つの柱として 様々な援助要請に役立てられています。資金源の例としては、現金によるほか、お年玉年賀切手も対象になります。東日本区からは、@1250円以上の拠出を要請してきており、部に対しても一人当たり1,250円、CS資金としては、合計2,500円以上の拠出が求められています。今期は 大久保知宏さん(宇都宮クラブ)が担当されます。

7月在籍者数			7月出席者数			出席率	ファンド	B	F	B	F	CS・TOF・	B A P Y	ロ	バ
メ	ン	11	メ	ン	10	94%	他	(円)		(g)		A S F	(円)		(円)
メ	ネット	8	メ	ネット	3		前	月	迄	0	0	0	0	0	0
			ゲ	スト	ら	2	当	月		0	0	0	0	0	0
計	19	合	計	15			累	計		0	0	0	0	0	0

★強い義務感を持とう 義務はすべての権利に伴う★

☆第1例会(部長公式訪問・総会)報告☆

浦出 昭吉

日時: 2018年7月7日(土) 18:30~20:30

会場: 湘南とつかYMCA ホール

出席者:(ゲスト) 大下利栄子様・金石万希様・岡 進様

(ビジター) 佐藤部長・堀田書記・千葉鎌倉会長

(講師) 山本有里佳 YMCA ウェルネススタッフ

(メン) 浦出・加藤・佐藤・瀬戸・
土方・若木

(メネット) 加藤 計) 14名

ワイズ年度も改まり、18-19年度
初例会は、総会と佐藤節子部長の公式
訪問、及びクラブが2008年以来支援

を続けている‘子供用絵本点字図書館創設’を目指すNPO法人
UniLeafの大下利栄子代表をお迎えしての報告会がメインです。

加藤書記の司会で始められ、開会礼拝の後行われた部長挨拶で、
重なっていた区役員会の閉会を待たずにクラブ訪問できたことや
主題の‘心を元気に きずなを深めあえるワイズをめざそう!’の
推進にこの1年の協力方の呼び掛けなどがありました。

コグニサイズの後の食事では、部長からの差し入れなども有って、
女性ゲストらの会話も弾み、和気あいあいの華やいだムードです。

そして総会、指名されて若木ワイズが議長に…、‘突然の指名を
いただき…’と言いながらも、大変歯切れのいい進行ぶりに一驚、
クラブ事業報告、ギャベル引継ぎ、役員発表、所信表明、部長祝辞
と配付資料を基に円滑に終了、そしていよいよ もう一つのメインに…。

『‘ユニバーサル絵本ライブラリーUniLeaf’、‘見える子も見えない
子も、同じ本を楽しむことができるように。’そんな思いで2008年に
始めた絵本の点字化、お陰様で10年で850冊となり、点訳から製本
まで一冊ずつを手造りで創り上げ、学校や個人宛てに無料で貸出し

を行うまでになった、多くのボランティアの皆さんに支え
られ、いく度か マスコミも取り上げ 今日に及んでいる
(4/25・毎日、6/8・朝日、6/23・神奈川、いずれも2018年)。
1年を振り返り、前進できたことに感謝をし、これまで頂
いたご恩を思い、また今日から初心に帰って進んでまいり
ます…。』と、ノー原稿で25分、用意されたマイクも使
わず、終わりまで起立されたままのお話しでした(写真)。
支援金の贈呈では、大きな拍手に包まれました。

ゲスト皆さんからのご挨拶の中で、金石さんから、「年
1回のクラブ訪問でまるでタナバタさまの様で…。」と言
われ、会場からは和やかな拍手が沸き起こっていました。

諸連絡・報告では、①部評議会の出欠確認、②8/21に
開かれる納涼例会の席上で、岡進さんの再入会式を行う、
③7月第2例会は、24・18:30・205号室で行う…を確認しました。

またYMCAから、AIDS文化フォーラム、山手外国人墓地
への墓参、夏季保健体育講習会の案内などがありました。

‘今月のハッピーバースディ’は、土方ワイズに、そして
記念撮影の後、第2会場に移り 更に交流を深めました。



☆理事主題に思う☆

加藤 利榮

今期、宮内理事の主題は この会報の冒頭にも掲げ
ましたように、‘為せば、成る’と超簡潔です。

主体となるクラブ活動が、自ら求めて能動的に活動
する、その事がワイズ運動の活性化につながる…と。

そこで、このコトバのルーツを私なりに 少し探ってみました。

‘為せば成る 為さねば成らぬ何ごとも 成らぬは人の 為さぬなりけり’

が基のコトバ、江戸時代中期・18世紀の中ごろ、出羽ノ国(今の山形県)
米沢藩主の上杉鷹山が領内を立て直すため、領民にその心構えを この
歌に託して説いたとされる。お分かりのように、「為す」「成る」を
使い分けています。「やればできる、やらなければできない。何事も
できないのは 人がやらないからだ。」というほどのイミでしょうか。
そして、ここにいう「人」とは、領民だけでなく 同時に上杉鷹山
自身を指しているとも言われています。

とかく、何でも新しい事をやろうとすると、反対され抵抗されて
中々思うようにはいかない、人は「今のまま」という保守を選択し
ようとする、そのような人たちに「なさねばならぬ」という使命感
と、「為せば成る」という確信的意志力を植え付けるにはどうすれ
ばよいか。「…が無いから」というのではなく、「やるぞ!」という
強い意志を持たせることが先決… というのでしょうか。

☆第2例会報告☆

浦出 昭吉

日時: 7月24日(火) 18:30~20:00

場所: 湘南とつかYMCA 205号室

出席者:(ゲスト) 岡 進さん(入会候補者)

(メン) 加藤・佐藤・瀬戸・土方・吉原・浦出

(メネット) 加藤・吉原

計) 9名

◇ 報告事項

- ① 7/7(土): 第1例会・部長公式訪問・総会 ほか(別掲)
- ② 7/10(火): 鎌倉クラブ訪問・総会(別掲)
- ③ 7/14(土): 第1回湘南・沖縄部評議会(別掲)
- ④ YMCA報告: 三浦YMCAの現状とお誘い ほか

◇ 協議

- ① 8月例会の件: 21日の納涼例会への参加・振替え(別掲)
- ② 岡 進さん入会の件: 納涼例会の席上で行う。
- ③ 8月・9月の会合についての件: (別掲‘こよみ’参照)
- ④ 前期会計決算の件: 配布資料による説明・承認
- ⑤ 部会参加の件: 5名申込み(7/24現在)
- ⑥ YMCA関係: 湘南とつかYMCA歩行姿勢測定ほか

◇ その他

関係者に8月号ブリテンの原稿を依頼した。



☆第1回部評議会から☆

若木 一美

新年度第1回評議会が7月14日(土)14時から開催されました。

佐藤部長・堀田書記の船出です。事業報告・決算報告、事業計画



(案)・予算(案)は、意見もなく承認されました。

エクステンション委員会と次期部長沖繩選出のための運営検討委員会には様々な意見があり、また次々期部長選考についても意見が出されました。

会員全体の年齢的な条件、ワイズ運動に対する考え方の多様化、多岐にわたる情報伝達手段による県民の団体帰属意識の変化等々を考えると、都道府県ごとに~もちろん部単位なら、それはそれで結構ですが~連絡会を設け、必要があれば連携して活動していく、強制的な部大会や部は、この際思い切って廃止してクラブ単位での活動を充実させて、例えば 私たちの横浜YMCAとワイズが20年以上にわたって継続している‘Y-Y’s協議会’等の場を活用するなどして、日常的に市民と接している様々な課題に取り組むことが必要ではないかと感じました。

区役員会報告、部書記・会計からのお願い、事業主査方針、クラブ会長報告等があり、監事講評をもって16時閉会しました。



【特別寄稿】

☆野辺山だより☆

2018. 7. 17.

6月、夏至点に至った太陽が冬至点に向かって移動を始め、昨日(7/16)は常念乗越に沈みました。(写真)

日中の暑さは東京と変わりませんが(東京以上の日もありました)、日が落ちると涼やかです。

萩が咲いて、微かな秋の気配です。

ご自愛ください。

金井 宏素 (松本)



(金井様、いつもありがとうございます。)

☆メネット会から絵本を頂きました☆

吉原 和子



先だって、6月27日の夕方、瀬戸担当主事を通じ、湘南とつかYMCA 保育園の園長さんから、以下のようなメールを頂きました。

いつも区メネット会にはお気に掛けて頂き有り難うございます。

『普段からYMCAの活動を支援してくださっている‘東日本区ワイズメンズクラブのメネット会’とワイズメンズクラブから、今年も湘南とつかYMCA 保育園に絵本がプレゼントされました。新しい絵本を手にして、お友だちと一緒に読みました。そして、毎日、帰りのごあいさつをする前にリーダーから絵本を読んでもらっています。椅子に座り真剣に聴いています、みんな絵本の世界に入っています…。これからも 頂いた絵本を大切にします。前には、横浜とつかクラブ・メネット会の皆さんも‘読み聞け’にお出でいただいております。』

湘南とつかYMCAには、就園前の2歳児を対象にしたプレスクールも有ります。保育のほか、曜日別に 体育・水泳・英語などのプログラムを実施しています。東日本区メネット会の皆さま、今後ともよろしくお願ひ申し上げます。』



☆鎌倉クラブ訪問記☆

加藤 利榮

7月10日(火)18:30から開かれた新年度第1回の鎌倉クラブの例会(総会)に、佐藤部長が堀田部書記と伊藤部会計を伴っての公式訪問と、千葉会長からのお誘いもあり、参加しました。

開会礼拝の後のお食事は、複数の有志からの差し入れも有って、あちこちに笑い声も起きて楽しいひと時、また 部長挨拶ではユーモアを交え大変簡明に…、喝采を浴びていました。

総会では、直前会長で会計担当の池田ワイズから律儀なまでの收支説明がなされて、会長から2,3 質疑・確認があつて承認、少しばかり緊張のひと時でした。

昨年、拙宅での納涼例会の席上で 鎌倉クラブに入会された兵藤芳朗ワイズと会話が弾み、談偶々、当方の長友の山岡淳君(生理心理学者・文学博士)に及び、兵藤ワイズも長年付き合いきたとのことで、『来月の納涼会には、彼も参加されると思うが…。』ということから、双方 お互いに また楽しみが…。

一同記念撮影に収まり、閉会点鐘の後はいつもの第2会場で、先ほどの続きを…、タツプリと時間を掛けたことでした。



☆YMCA だより☆

瀬戸 俊孝

～自分のいのちとみんなのいのちを大切に～

横浜 YMCA では7月1日～7日までが安全週間でした。改めて、安全について学び、考え、それぞれの施設でどのようにリスクを最小限に抑えるか…、今年度は、7月2日(月)に関内中央 YMCA にスタッフが集い、「減災につながる、日常での備え」のテーマで、講師を招き、学びを深める機会としました。災害は起こるものという前提から、起こった時にリスクを減らすために何が出来るか…について改めて考えること、状況によっては柔軟な対応をすることなど多くの事について、学び・考える機会となりました。

また、7月は近隣の小学校への安全指導を実施しました。小学校教員の方々への心肺蘇生法の伝達講習会を4校、着衣泳指導を7校実施し、着衣泳では自分のいのちを守り、みんなのいのちを大切にすることを児童に伝え、また、通常の水泳授業とは異なる着衣泳に、児童たちは真剣に取り組んでいました。今年は、新しい取り組みで、夏休み期間の毎週土曜日に「着衣泳体験会」を実施しています(8/4まで)。

異常気象と言われ、気温が高く熱中症になる方も多く出ています。また、西日本では豪雨により甚大な被害に遭い、多くの尊い命も失われました。

私たちは、活動を通して命を守り・育むことを伝え、子どもも大人も楽しい夏休みを安全に・楽しく過ごせるよう取り組みを進めていきます。‘事故 0’を目指して日々の働きを強めていきます。



☆今月の歳時記から☆

‘昼寝 ひるね’ と ‘法師蟬 ほうしぜみ’

‘昼寝’、酷暑の時には身体の疲労が激しく睡眠不足になりがちなので、昼寝は欠かせない。特に子供には義務付けたいものです。涼しい木陰や風通しの良い畳の上などで思い思いに昼寝を楽しむのも良いですね…。‘三尺寝’という言葉があります。これは、職人や大工さんが、仕事場で短時間とる昼寝のことです。日影が三尺(約90センチ)動く間だけ許されるとか…。三尺にも足らぬ足場や材木の上で寝るから…だそうです。

逢坂や荷牛の上にひと昼寝 一茶
 昼寝から己れにかへる風の底 鬼灯

次に‘法師蟬’、つくつく法師・つくつくし・おしいつく…などともいう。八月になり、秋風の立ちそめる頃、リズムカルな調子で鳴き始めます。「ツクツクホーシ」とか「オイシーツクツク」とか「筑紫恋し」とか聞こえたりする。蟬の一種で、形は小さく色黒く、透き通った美しい羽をもっている。

法師蟬眼鏡外して聴きみたり 誓子
 飯食えば暑くなるなり法師蟬 波郷
 (午)



☆8月・9月のこよみ☆

- 8/3～5 第25回 AIDS 文化フォーラム・神奈川県民センター
- 8/9(木) 「祈りのナガサキ」YMCA-ACT・18:30
- 8/11(土) スウィフト主事墓前の集い・山手外国人墓地・正午
- 8/21(火) 第21回 鎌倉・とつか合同納涼例会：加藤邸
- 8/25(土) 横浜YMCA事業委員研修会・湘南とつかYMCA
- 9/4(火) 第82回Y-Y's協議会・中央Y・19:00
- 9/15(土) 湘南・沖縄部 部会・レンブラントホテル厚木
- 9/24(月) YMCA会員スポーツ大会：フェリス大体育館
- 9/25(火) 第2例会：湘南とつかYMCA 205号室・18:30
- 9/29(土) You & I コンサート：都筑区公会堂

～8月会合のご案内～

◇ 8月21(火) 18:30 ～ 21:00

○ 合同納涼例会：岡 進氏 入会式

○ 「夜空のトランペット」

演奏：小松中史さん(厚木クラブ)

○ 会費 男性：3,000円

女性：2,000円

○ アラシ以外は、開催します。

～HAPPY BIRTHDAY～

該当者なし

この度の西日本豪雨災害により被害に遭われた皆さまに心よりお見舞い申し上げます。

横浜とつかクラブ 会員一同

【掲示板】

会 長

◎ 西日本豪雨災害街頭募金について

ア 湘南とつかYMCA で実施する街頭募金にぜひご参加・協力ください。

イ 実施日時等が決まり次第 全員に連絡します。

ウ YMCA 関係の会合で 求められた場合にも積極的にご協力願います。

◎ J.T.スウィフト夫妻墓前祭への参加について

ア 毎年、山手・外国人墓地において開催します。

イ 8月11日(土)正午に墓地事務所に集合します。

ウ 礼拝・献花の後、これも恒例となっている中華街で、会食します(会費 3,000円程度)。

◎ You & I コンサートのお知らせ

ア 恒例の都筑区公会堂において開催されるコンサートです(横浜つづきクラブ主催)。

イ クラブでチケットを10枚購入しますので、入場ご希望の方はお申し出ください(先着順)。

(後記)

連日の猛暑ですが ご活躍の事と思います。

‘8月・消夏号’を…と心掛けて編集したつもりですが…。 (TK)